

## インド「よいとまけ」物語 20

2月1日



床下もレンガの瓦礫を敷き詰めた後、砂を撒き、長い棒の先に鉄の円盤が付いたもので突き固めています。

これを何回も何回も反復しています。

日本なら、道路工事でよく見る機械でダンダンと固めるところでしょうね。日本は情緒がない様に思います。

やっぱり、「手作り」が一番ですね。

2月2日

今日から窓枠の工事が始まりました。「木枠」でした。ポイントは作業主任が全て手を入れて設置、工事します。

この人が主任さんです。寡黙な人で、黙々と仕事をこなしていきます。一徹な職人です。優しい顔ですよ。



15日も近いので、この日は突貫工事となりました。窓枠を全て固定する為、夜中の10時頃までやっていました。勿論、この男が中心です。Drもやってきて、叱咤激励していました。



頭を悩ましげに抱えているのがDrです。



堪え切れずにとうとう自ら床の突き固めを始めました。

ようっ、頑張れニューフェイス！